

# コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2023

～コンクリート構造物の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する～

近年、あらゆる分野にて脱炭素社会の構築に向けた検討が進められています。社会資本の根幹をなすコンクリートはその製造時に二酸化炭素を多く排出することから、建設分野におけるカーボンニュートラルへの取り組みは喫緊の課題と言えます。一方、コンクリート構造物の維持管理分野に目を向けると、インフラ長寿命化計画に基づいた点検、調査、補修のメンテナンスサイクルが定着しつつあり、ますます重要度が高まっています。さらに、適切な補修を行って構造物の延命化を図ることによって、二酸化炭素排出量の多い撤去・新設工事を減らすことができます。すなわち、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすことは、脱炭素社会の構築に寄与することに繋がると考えられます。

本年度のフォーラムでは、「コンクリート構造物の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する」をテーマに掲げ、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、調査点検技術、補修・補強技術を幅広く紹介いたします。また、国土交通省からは「国土交通行政に関する動向」について、学術分野からは「維持管理分野に関する最新動向」について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。また、事後保全から予防保全への移行も確実に進めなければなりません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

## 四国(高知)フォーラム

開催日時

2023 **10/5**木

13:00～17:00 (※開場12:30)

会場

福留開発株式会社  
「ときわホール」

高知県高知市南宝永町19番11号  
<http://www.fukudome.co.jp>

※空いている駐車場が少ないので、公共交通機関、もしくは近隣の駐車場をご利用ください。

定員

**50名**

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加無料

お申し込みは  
こちらから  
お願いします



<https://www.j-cma.jp/>



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会



そごう しげゆき

**十河 茂幸** 先生

所 属 / 近未来コンクリート研究会 代表

業務内容 / コンクリート構造物の施工技術に関する研究、  
コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、  
コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究

資 格 / 工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉会員技術士(建設部門)、コンクリート診断士土木学会特別上級資格 [鋼・コンクリート][メンテナンス]

所属学会 / 【土木学会】○コンクリート標準示方書改訂委員会 2007 年版幹事 吉田賞選考委員 ○土木学会技術者資格認定委員会主査 土木学会全国大会委員会委員長などを歴任【日本コンクリート工学会】○コンクリート基本技術調査委員会委員長 JCI 規準委員会委員長○コンクリート構造物の耐久性向上のためのブリーディング制御に関する研究委員会 委員長○東日本大震災特別委員会 材料施工小委員会委員長○コンクリートの収縮問題検討委員会委員長ほか多くの委員会の委員長、副委員長、幹事、委員、顧問を歴任

著 書 / ○コンクリートのひび割れがわかる本(セメントジャーナル社)  
○コンクリート診断士試験合格指南(日経コンストラクション)  
○コンクリート診断士試験重要キーワード 120 (日経コンストラクション)  
○コンクリート名人養成講座 (日経 BP 社) ほか多数

賞 / セメントコンクリート論文賞 (2 回) 日本コンクリート工学協会功労賞



えら かずのり

**江良 和徳** 氏

所 属 / コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

業務内容 / コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務  
亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発

資 格 / 博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)  
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、  
1 級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート  
技士、コンクリート技士、保育士、ほか

所属学会 / 土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、  
プレストレストコンクリート工学会

備 考 / 平成 18 年度より京都大学大学院の宮川豊章教授  
ご指導の下でリチウムイオン内部圧入工をテーマと  
した研究を行い、平成 22 年 3 月に博士(工学)  
の学位を取得

賞 / 平成 21 年度 日本材料学会 論文賞  
平成 22 年度 日本材料学会 技術賞

**10月5日(木) 13:00~17:00(開場12:30)**

開 会 開催挨拶 徳納 剛 (コンクリートメンテナンス協会 会長) 13:00~13:10

第 1 部 河原 研治氏 四国地方整備局 土佐国道事務所 副所長 13:10~14:00

**「四国の道路インフラに関する最近の話題」**

休 憩 14:00~14:15

第 2 部 十河 茂幸 先生 (近未来コンクリート研究会 代表) 14:15~15:15

**「予防保全を目的としたコンクリート構造物の点検要領」**

休 憩 15:15~15:30

第 3 部 江良 和徳 氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 15:30~17:00

**「コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための  
亜硝酸リチウムの活用」**

※ 講演者、講演題目は8月21日現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 **参加費 / 無料**

<http://www.j-cma.jp/>

■ 申込先 / (一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※ 定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。